

補足説明資料 石巻市公立病院経営強化プラン 令和6年度実績の点検・評価

数値目標に対する評価（医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標） ※該当頁：6頁及び13頁

○医療の質に係るもの

	指標の意味	指標の考え方
地域救急貢献率（％）	当医療圏において救急搬送された患者さんのうち、当院で引き受けた救急車来院患者数の割合を表す指標です。	この値が高いということは、より多くの救急車を受け入れているということになります。 地域における当院の役割に応じた取組が必要となります。
在宅復帰率（％）	地域包括ケア病床退院患者さんのうち、自宅や介護施設等へ退院した割合を示す指標です。	治療が一段落し、自宅などへ退院することが多い場合には値が上昇します。

○連携の強化等に係るもの

	指標の意味	指標の考え方
紹介率（％）	病院に初診で来る患者さんのうち、紹介受診または救急受診された患者さんの割合を表す指標です。	この値が高い場合には、直接初診する患者さんより地域医療機関等からの紹介や救急来院が多いことを示しています。
逆紹介率（％）	検査や治療が一段落した患者さんは患者さんの利便性等を考慮して適宜かかりつけ医への紹介を行っています。 病院に初診で来る患者さんのうち、逆紹介患者数と初診患者数の割合を表しています。	かかりつけ医との連携関係が強いと率は高くなり、初診患者数が多いと率は低くなります。

数値目標に対する評価（経営指標に係る数値目標） ※該当頁：7 頁及び 13 頁

○収支改善に係るもの

	指標の意味	指標の考え方	他の医療機関との比較
経常収支比率（％）	医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表すもので、通常の病院活動による収益状況を示す指標です。	数値が 100％未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示しているため、経営改善に向けた取組が必要となります。	【全国平均】 96.5％ ＜石巻市立病院＞ 93.4％ （類似平均）95.4％ ＜牡鹿病院＞ 92.5％ （類似平均）97.3％
医業収支比率（％）	病院の本業である医業活動に係る医業費用が医業収益によってどの程度賄われているかを示す指標です。	経常収支比率が高くても、医業収支比率が低水準にある場合は、医業収益によって医業費用を賄えておらず、他会計からの繰入金に依存している可能性があります。	【全国平均】 86.0％ ＜石巻市立病院＞ 69.6％ （類似平均）79.1％ ＜牡鹿病院＞ 53.4％ （類似平均）60.9％
他会計繰入金対医業収益比率（％）	医業収益のうち、料金収入に対する一般会計からの繰入金割合を表すものであり、一般会計依存度を示す指標です。	この比率が高いということは、自立的な経営ができていないことを示します。 高比率は経営悪化や構造的赤字体質を意味し、反対に低比率は経営の健全性を意味します。	【全国平均】 13.7％ ＜石巻市立病院＞ 22.0％ （類似平均）21.8％ ＜牡鹿病院＞ 96.9％ （類似平均）59.4％

※「他の医療機関との比較」に記載している事項は、令和5年度病院経営比較表（総務省）より引用しています。

また、「類似平均」とは、類似区分（病床数、病院区分）に基づき、総務省が算出したものです。

○収入確保に係るもの

	指標の意味	指標の考え方	他の医療機関との比較
病床利用率 (%)	<p>病床がどれほどの割合で利用されているかを示している指標で、以下のように計算します。</p> $\text{病床利用率} = \{(\text{在院患者延数}) / (\text{日数} \times \text{病床数})\} \times 100$	<p>この値が高いということは、より効率よく病床が使われていることを示します。</p> <p>地域として入院できる病床は限られていますので、より高い値が求められます。</p>	<p>【全国平均】 67.9%</p> <p><石巻市立病院> 80.3%</p> <p>(類似平均) 64.7%</p> <p><牡鹿病院> 47.6%</p> <p>(類似平均) 54.7%</p>

○経費削減に係るもの

	指標の意味	指標の考え方	他の医療機関との比較
材料費対修正医業収益比率 (%)	<p>修正医業収益に対する材料費（薬品費、診療材料費等）が占める割合を示す指標です。</p>	<p>本比率が他病院平均より上回っている場合、医薬品の薬価の適正性を検証が求められます。</p>	<p>【全国平均】 26.9%</p> <p><石巻市立病院> 17.9%</p> <p>(類似平均) 18.3%</p> <p><牡鹿病院> 29.1%</p> <p>(類似平均) 13.4%</p>
給与費対修正医業収益比率 (%)	<p>修正医業収益に対する職員給与費（給料、手当等）が占める割合を示す指標です。</p>	<p>費用のうち、職員給与費が最も高い割合を占めており、本比率が他病院平均より上回っている場合、職員配置や各手当等が適切かについて検討する必要があります。</p>	<p>【全国平均】 58.7%</p> <p><石巻市立病院> 68.1%</p> <p>(類似平均) 67.7%</p> <p><牡鹿病院> 99.1%</p> <p>(類似平均) 89.5%</p>

	指標の意味	指標の考え方	他の医療機関との比較
経費対修正医業収益 比率 (%)	修正医業収益に対する経費（委託料、光熱水費、修繕費等）が占める割合を示す指標です。	本比率が他病院平均より上回っている場合、契約単価が適切か、過剰委託になっていないか検証が求められます。	【全国平均】 21.5% <石巻市立病院> 35.6% （類似平均）29.4% <牡鹿病院> 43.6% （類似平均）46.3%
100床当たり職員数	人的資源の投入度合いを示す指標です。	110人～130人：中小規模のケアミックス 100人～110人：地方の中小規模病院 100人未満：診療所クラス	【全国平均】 132.3人 <石巻市立病院> 116.7人 （類似平均）111.3人 <牡鹿病院> 104.0人 （類似平均）109.8人
後発医薬品使用割合 (%)	後発医薬品に切替が可能薬品のうち、実際に院内で使用した後発医薬品の割合を示す指標です。	この値が高い場合にはより多くの後発医薬品を採用して使用していることとなります。 患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資することにつながります。	—